

令和7年度第1回周南市地域包括支援センター運営協議会及び
周南市地域密着型サービス等運営委員会議事録（要点筆記）

日 時 令和7年6月19日（木） 18時30分～19時40分
場 所 周南市役所 多目的室
出席者 山本委員（地域包括会長、地域密着副会長）藤田委員（地域密着会長、
地域包括副会長）、武居委員、難波委員、吉田委員、明石委員、松田委員
藤本委員、進賀委員、野村委員、山崎委員
【出席11名、欠席2名】
地域包括支援センター（東部、つづみ園、医師会、西部、北部）
事務局 指導監査課長、高齢者支援課長、地域福祉課課長補佐2名 他8名

【令和7年度第1回周南市地域密着型サービス等運営委員会】

（1）指定地域密着型サービス事業者の異動について

○事務局

- ・今回、休止の届出が1件、廃止の届出が1件あった。

認知症対応型通所介護事業所（城ヶ丘）

- ・運営、経営の維持継続を図る調整のためとの理由で、令和6年12月1日より休止する旨を令和6年10月の委員会で報告しているが、同様の理由で休止期間を令和7年5月末まで延長する届出が提出された。
- ・周南市では、地域密着型サービス事業所が休止する際の休止期間は半年以内とし、延長は1回のみ受け付けている。

認知症対応型共同生活介護（鹿野）

- ・職員の確保が難しく、人員配置基準を満たせない状況であること、入居申込者がなく、定員を満たすことができないことから、運営の継続が困難との理由で、令和7年2月から休止する旨を令和7年2月の委員会で報告しているが、職員確保について改善が見込めないことから、令和7年3月末で事業を廃止する旨の届出が提出された。

○会長

ただ今の報告について、意見のある方は。

○委員

認知症対応型通所介護は改善が見込めないということで、引き続き休止ということ

か。

○委員

運営、経営の維持継続を図る調整のためとの理由であるため、改善が見込めないというよりは、法人の中で色々と調整をされていると思われる。

○会長

また再開の報告があることを願っている。

○会長

認知症対応型共同生活介護は今年の1月頃に休止届が出て、8月末頃までを目途に休止するということだったと思うが、3月で廃止となった。鹿野地区にはグループホームがなくなってしまったのが実態。質問以外でも、意見があれば。

[質疑・意見なし]

【令和7年度第1回周南市地域密着型サービス等運営委員会終了】

【令和7年度第1回周南市地域包括支援センター運営協議会】

(1) 指定介護予防支援業務の受託申請について

○事務局

介護予防サービス計画作成について、指定居宅介護支援事業者へ委託することができるが、地域包括支援センター運営協議会での承認を得ることとなっている
令和6年度は3事業者より新規申請があったため、当会議にて諮りたい。

〔質疑なし〕

指定介護予防支援業務の受託申請について

〔承認〕

(2) (3) 周南市地域包括支援センター報告について

- ・令和6年度地域包括支援センター事業報告及び決算報告
- ・令和7年度地域包括支援センター事業計画及び収支予算
- 資料により、事務局から全体傾向・まとめ説明
- 資料により、各地域包括支援センターから説明

〔質疑〕

○委員

地域包括支援センターへの相談内容は多岐にわたり複雑化しているが、包括職員の勤務実態が知りたい。休暇取得はできているのか、定時に帰宅できているのか。

○各地域包括支援センター

高齢者虐待等の緊急対応、権利擁護の対応時は残務となることが多い。

○委員

民生委員のシャドーワークはあるのか。

○委員

困りごとがあった際は、地域包括支援センターに相談しており、大変助かっている。

○会長

今後も地域包括支援センターと関係機関が協力しながら支援をしていきたい。

【令和7年度第1回周南市地域包括支援センター運営協議会終了】